

第 7 回資料の差し替え案について

第 28 回 スwitching 支援に関する実務者会議 議事概要 (案) より

1. 前回議事録の確認 (資料 1)

- ・ 別紙 1、四国電力の検針日の設定日数は、現在、四国電力で公表されている情報とは異なると思うが、いかがか。
- 事務局で状況を確認する。本件は、第 7 回 Switching 支援実務者会議 (平成 27 年 8 月開催) 資料の修正であり、資料公表の時点において、四国電力の設定は記載の通りであった可能性もある。その場合は、資料を修正する方が良いかどうか、検討する必要がある。

(事務局の検討結果)

前回のご指摘を受け、以下の通り、資料公表時点 (2015.8.6) の情報であることを追記する対応としたい。

また、今後も同様の情報集約結果等の資料を作成・公表する際は、いつ時点の情報であることを記載し、注意喚起することとしたい。よろしければ、会議終了後、今回会議資料の公表とあわせて、第 7 回資料の差し替えを実施する。

基本検針日と実検針日の関係性について

第 7 回 スwitching 支援に関する実務者会議

資料 7

1

- 以前より、低圧における基本検針日と実検針日の関係性について、ご質問を頂戴していたところであり、各一般電気事業者の現状について下記のとおり整理した。

下記は2015年8月6日時点の情報です。
最新情報は各一般送配電事業者のホームページを参照ください。

	検針日の設定日数(検針稼働日数)	検針稼働日(曜日)
北海道	日程(基本検針日)を01~23で設定。 基本検針日を基に、前月暦日数と当月実日数の差が±5日以内となるように割り当て。 検針稼働日数は19日(02,07,14,21を除く)。	平日および土曜日に実施(日曜日・祝日は実施しない)。
東北	日程(基本検針日)を01~23で設定。 原則、月初の平日から順に割り当て。ただし、稼働日が確保できれば空き日を設定。 検針稼働日数は17日(06,07,13,14,20,21を除く)。	原則として平日に実施。左記日数が確保できなければ土曜日・祝日を検針稼働日とすることがある。
東京	日程(基本検針日)を01~26で設定。 原則、月初の第二営業日から順に割り当て。 検針稼働日数は19日(05,06,07,13,14,20,21を除く)。	原則として平日に実施。稼働日数が不足となる場合は、休日(土曜日・日曜日・祝日、以下同じ)を検針稼働日とすることがある。
中部	日程(基本検針日)を01~19で設定。 月初の平日から順に割り当て。 検針稼働日数は17日(07,14を除く)。	原則として平日に実施。ただし、月内に休日が多い場合等は、休日を検針稼働日とすることがある。なお、8月13日は休日扱いとしており、原則稼働日として設定していない。
北陸	計算区(基本検針日)を02~25で設定。 月初の平日から順に割り当て。 検針稼働日数は19日(07,08,14,15,21,22を除く)。	原則として平日に実施。ただし、月により土曜日を検針稼働日とすることがある。
関西	日程(基本検針日)を01~24で設定。 月初の平日から順に割り当て。 検針稼働日数は18日(06,07,13,14,20,21を除く)。	原則として平日に実施。ただし、月内に休日が多い場合等は、休日を検針稼働日とすることがある。
中国	日程(基本検針日)を01~26で設定。 月初の平日から順に割り当て。 検針稼働日数は20日(06,07,13,14,20,21を除く)。	原則として平日に実施。ただし、月内に休日が多い場合等は、休日を検針稼働日とすることがある。
四国	日程(基本検針日)を01~24で設定。 原則、月初の平日から順に割り当て。 検針稼働日数は17日(02,08,09,15,16,22,23を除く)。	原則として平日に実施。ただし、月内に休日が多い場合等は、休日を検針稼働日とすることがある。
九州	日程(基本検針日)を01~21で設定。 基本検針日を基に、前月暦日数と当月実日数の差が±5日以内となるように割り当て。 検針稼働日数は18日(03,10,17を除く)。	原則として平日に実施。ただし、左記割当時に平日に検針稼働日が取られない場合、土曜日を検針稼働日とすることがある。
沖縄	日程(基本検針日)を01~23で設定。 月初の平日から順に割り当て。 検針稼働日数は20日(5,12,19を除く)。	原則として平日および土曜日に実施(祝日を含む)。ただし、年末年始(この日の(3/3)・旧盆(旧暦7/15)・体育の日(10月第2月曜日)は非稼働)。

追記

以上